

## 育児に関する両立支援制度の活用例

### 1 小学校就学までの期間における例

#### (1) 子の成長に合わせて勤務する時間を段階的に長くしていく例

	0 歳	1 歳	2 歳	小学校入学
例 1	育児休業		育児短時間勤務	フレックスタイム制

	0 歳	1 歳	2 歳	小学校入学
例 2	育児休業	保育時間 (60分) 育児時間 (60分)	育児時間 (90分)	育児時間 (60分) 育児時間 (30分)

#### (2) 夫婦間で分担して制度を活用する例

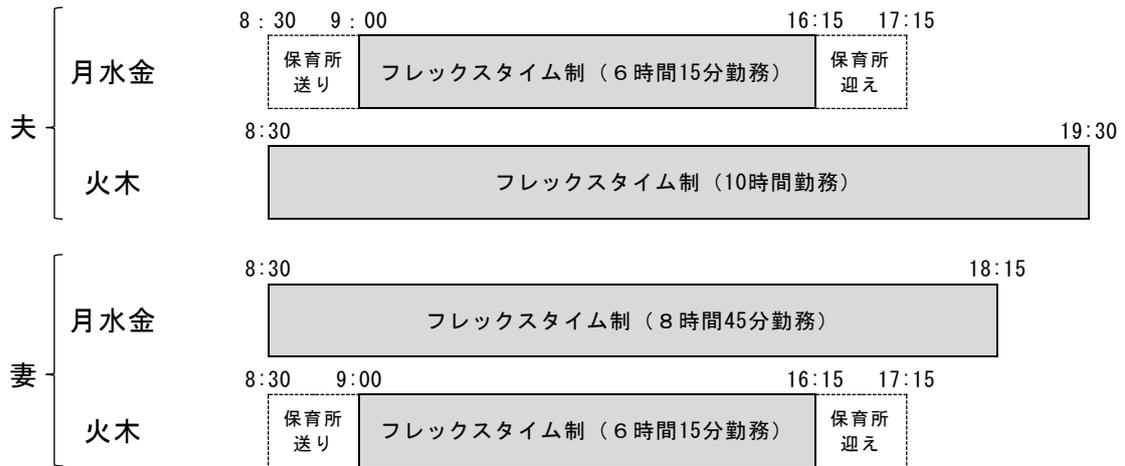
##### 例 1

	0 歳	1 歳	3 歳	小学校入学
		(保育所入所)		
夫	配偶者 出産休暇	育児参加 休暇	育児 休業	勤務
				育児短時間勤務
				フレックスタイム制
妻 (民間)	産後休業		育児休業	勤務
				フレックスタイム制 (始業時刻変更等)※ 1
				※ 1 育児介護休業法 第 24 条第 1 項の規 定による努力義務
	夫婦間の交替のタイミングについては、保育所入所又はお互いの職 場の定期異動のタイミングに合わせることが考えられる。			

##### 例 2

	0 歳	1 歳	3 歳	小学校入学
		(保育所入所)		
夫 (民間)	育児休業	勤務	短時間勤務※ 2	時差出勤 (始業時刻変更等)※ 1
			※ 2 育児介護休業法 第 23 条第 1 項によ る措置義務	
妻	産後休暇	育児休業	勤務	早出遅出勤務

(3) 夫婦ともにフレックスタイム制を活用する場合の例



(4) 夫婦ともに早出遅出勤務をする場合の例



2 在宅勤務を活用する例



※3 休憩時間の延長が可能(延長された休憩時間の直前又は直後に在宅勤務を行うことが必要)